

「茅の輪くぐり」のご案内

今年も、鈴之御前社（鈴の宮）の茅の輪くぐりの季節となりました。

茅の輪くぐりは夏越の祓とも言われ、茅の輪をくぐり心身を清め、病気にかからず夏を越せるようにと、古くより伝えられる神事です。

また、近くの家々の軒先には、笹竹に提灯のあかりがゆらゆらと揺れ、懐かしい祭囃子の笛・太鼓の音が響き渡り、夏の風物詩としても親しまれています。

当日は、お配り致しました祓蓑をご持参の上、お揃いで茅の輪をくぐり、ご家族皆様の心身をお祓いし、この夏の無病息災をお祈り下さい。

令和四年七月吉日

熱田 神宮 宮庁

各 位

記

一、日時 七月三十一日（日） 午後六時より鈴之御前社祭を斎行致します。

祭典終了後（午後六時半頃）より茅の輪くぐりを行って頂きます。

※例年午後七時半頃までは多くの方のご参拝がございますので、混雑を避けてお参り下さい。

※茅の輪は八月一日（月）まで設置致します。

一、場所 鈴之御前社（熱田区伝馬二丁目）

一、その他 新型コロナウイルス感染症まん延防止の為、各自マスクを着用の上、ご参拝ください
ますようご案内申し上げます。

※感染症の状況により内容を変更する場合がございます。

以上

